

栃木県立宇都宮中央女子高等学校 書道部 の活動方針及び年間活動計画等		
顧問名	◎五月女章子、末永洋子、野澤 剛	
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の自主性を尊重しつつ、先輩後輩との人間関係や人としての礼節を重んじながら活動し、日本の伝統文化にふれ感性を豊かにする。 ○各種展覧会での上位入賞、さらには県高校書道展での上位入賞で全国総文祭への出場を目指す。 ○作品制作活動をとおして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術・競技力の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として、夏季休業中に2泊3日の校外合宿を行う。 ○地域貢献の一つとして、要請があった場合、各種イベントでの書道パフォーマンス出演披露をする。	
休養日	○原則として、毎週土・日曜日を休養日とする。 ○作品出品締切前で土・日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として19時には完全下校とし、休業日は4時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○宇都宮市民芸術祭書道部門出品	
5月	○わかくさ展用作品制作開始	
6月	○高文連主催生徒実技講習会参加（1泊2日 5月31日～6月1日） ○わかくさ展用作品制作	
7月	○下野の書展高校生部作品出品	
8月	○わかくさ展開催（21日（水）～24日（土））	
9月	○下野教育書道展作品制作出品 ○秋桜祭作品出品	
10月		
11月	○栃木県学校教育書写書道展作品出品	
12月	○栃木県高等学校書道展作品出品	
1月	○書き初め展出品	
2月		
3月		